

平成21年12月3日

関係機関の長
関係学部、学科等の長 殿
関係各位

東京大学海洋研究所長
西田 陸 (公印省略)

技術職員の公募について (依頼)

このたび、当研究所では下記の要領で技術職員を公募します。つきましては、関係者各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らい下さいますようお願いいたします。

記

1. 採用人員 技術職員1名 (観測研究推進室)

2. 公募の趣旨

本公募は、当研究所が全国の海洋研究者と進める共同利用・共同研究を支援する組織として平成22年4月1日に発足する共同利用共同研究推進センターに設置される観測研究推進室の技術職員を募集するものです。観測研究推進室は、観測機器の運用や管理、新たな観測機器と技術の導入や開発、及びこれまで当研究所の観測研究企画室が行ってきた学術研究船(白鳳丸・淡青丸)の研究航海に係る実行計画の策定と乗船による多様な研究・技術支援などを担当します。

今回の公募では、海洋調査に必要な専門的な技術的知識と洋上作業の実務経験を備え、特に当研究所で培ってきた海洋での係留観測や乱流計観測などの技術を継承し、新しい技術と機器の導入や開発に力を発揮できる方を求めます。さらに、海洋研究所の教職員や全国の研究者と連携し、海洋観測研究の発展に貢献していただける方を採用したいと考えております。職務は、主として、陸上と船上での観測機器の管理・運用と技術支援であり、

- (1) 研究航海に用いられる観測機器(特に流速計・切り離し装置・乱流計等物理系観測機器)の運用・整備・管理・改良、新規観測機器と技術の導入・開発・運用
 - (2) 海洋観測、特に上記の機器を使用する観測での技術支援と研究者(大学院生を含む)への技術指導
 - (3) 航海における様々な技術的問題への対処
- などです。

3. 採用予定時期

平成22年4月1日以降のできるだけ早い時期

4. 勤務場所

東京大学柏キャンパス(千葉県柏市柏の葉5-1-5)。海洋研究所は、千葉県柏市に移転し、平成22年4月1日付けで気候システム研究センターと統合して、「大気海洋研究所」となる予定です。

5. 待遇等

東京大学の常勤職員として待遇し、給与は「東京大学教職員給与規則」(http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/public03_09_03_j.html)により、これまでの職歴・経験等を勘案し決定する。

6. 必要とする資格要件

- 1) 学部卒業後の洋上観測経験を十分に持ち(洋上観測経験数カ月以上)、海洋観測技術に通じていること
- 2) 海洋科学の分野における修士課程修了またはそれと同等以上の学識を有すること
- 3) 電気関係の技術に堪能であること
- 4) 取り扱う機器の英文マニュアルを理解できる等職務遂行に必要な英語力を持つこと

7. 提出書類

- 1) 履歴書(本学統一様式による。ダウンロードはこちらからhttp://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html)
- 2) 研究・技術開発・航海に関する経験や職歴(1000字程度)
- 3) 着任後の抱負(1000字程度)
- 4) 応募者について参考意見を述べられる方(2名)の氏名及び連絡先

8. 選考方法

- 1) 書類審査(経歴評価、資格要件審査)
- 2) 面接審査
- 3) 実技試験

9. 募集締切

平成22年1月7日(木)必着

10. 提出書類送付先

〒164-8639 東京都中野区南台1-15-1 東京大学海洋研究所 所長 西田睦 宛

(封筒に「観測研究推進室 技術職員 応募書類在中」と朱書きし、簡易書留などで送付のこと。特に要望がない限り、応募書類は選考後も返却いたしません)

11. 問い合わせ先

〒164-8639

東京都中野区南台1-15-1 東京大学海洋研究所総務課総務係 (担当 宮城)

電話 03-5351-6352 E-mail soumu@ori.u-tokyo.ac.jp